

### 3.1 底生動物等の移動元

#### 3.1.1 底生動物の移動元

底生動物の移動元は、代替施設本体及び辺野古地先水面作業ヤードの改変区域内のうち、徒手採捕もしくは潜水により生物の採取及びある程度の選別が可能な水深 20m 以浅の範囲とする。

移動にあたっての底生動物の採取は、移動元の範囲内に緯度経度 1 秒ピッチ (約 30m 間隔) の地点を設定し、各地点の半径 10m 程度の範囲を目安に、**移動対象種が生息すると考えられる環境 (石・礫の裏面や海草の葉上等)** を探査することにより実施する。これにより設定される地点数は海岸域 (地盤高 0m 付近以浅) 300 地点程度、海域 (地盤高 0~20m 以浅) 1,400 地点程度となる (図-3.1.1 参照)。

なお、本移動計画の検討に当たっては、既往の調査 (主に平成 25 年度秋季までのインベントリー調査、図-3.1.2 参照) の結果をもとに、移動対象種や移動先の抽出・選定を行った。



図-3.1.1 底生動物の移動元における採取地点

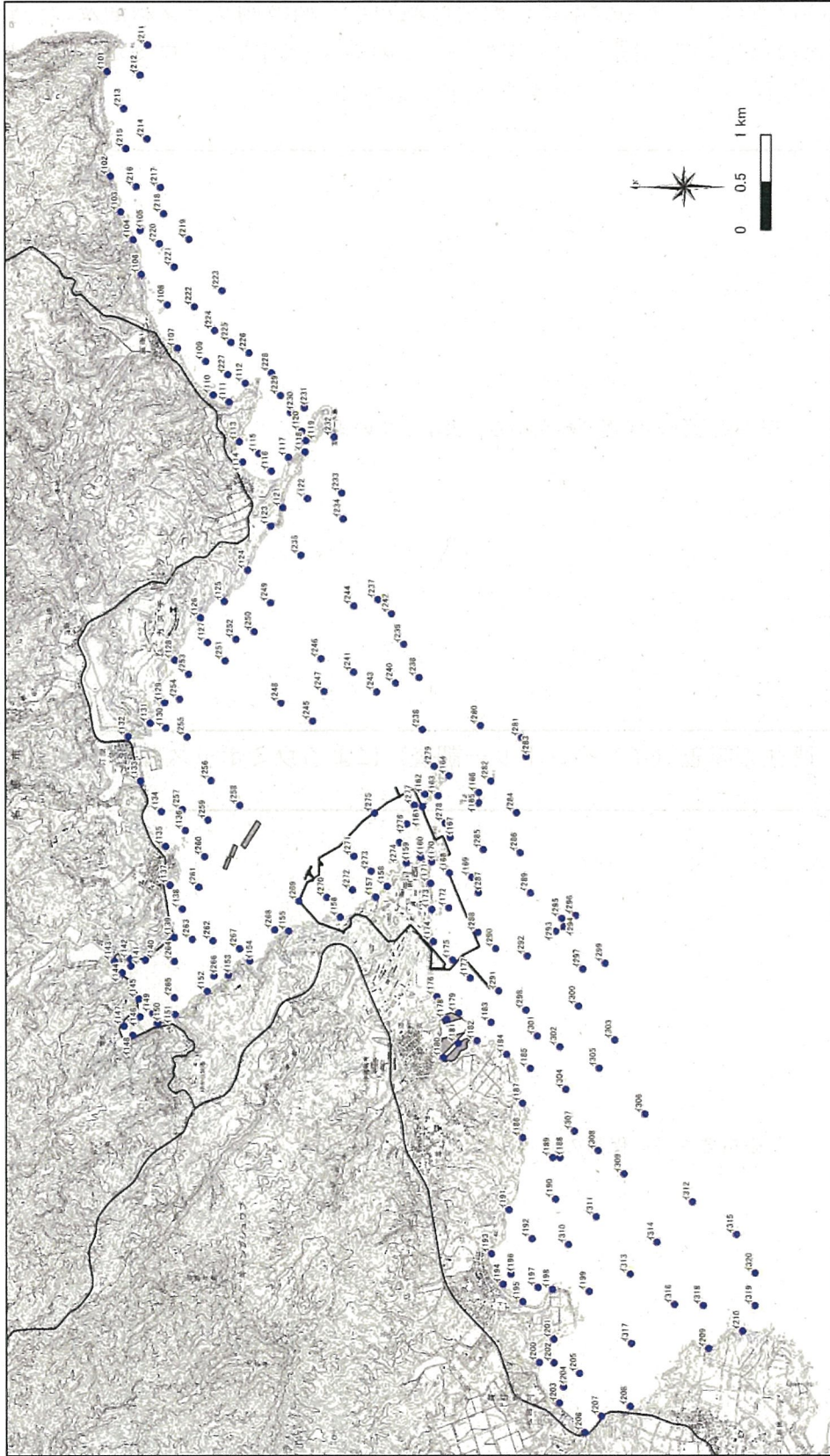


図-3.1.2 既往の調査（インベントリ調査）の調査地点

- 注) 1. インベントリ調査は●で示したリーフ内（干潟・海岸部を含む）、リーフ上及びリーフ外の計220地点において、海藻草類、サンゴ類、大型底生動物及び魚類を対象として生物類の目録を作成することを目的として、年4回（四季）実施している。
2. 評価書では、平成19年度の調査地点名についてはE101～E320と表記している（位置はI101～I320と同一）。
3. 平成21年度以降も同一地点で調査を継続して実施しており、それらの結果も踏まえて検討を行った。

### 3.1.2 ウミボッスの移動元

既往の調査（インベントリー調査、図-3.1.2 参照）による移動元におけるウミボッスの確認位置は、代替施設本体の改変区域内の大浦湾側リーフ斜面及び辺野古リーフ内となっている（図-3.1.3 参照）。この結果を踏まえ、ウミボッスの移動元としては、図-3.1.4 に示す地点を設定するものとする。

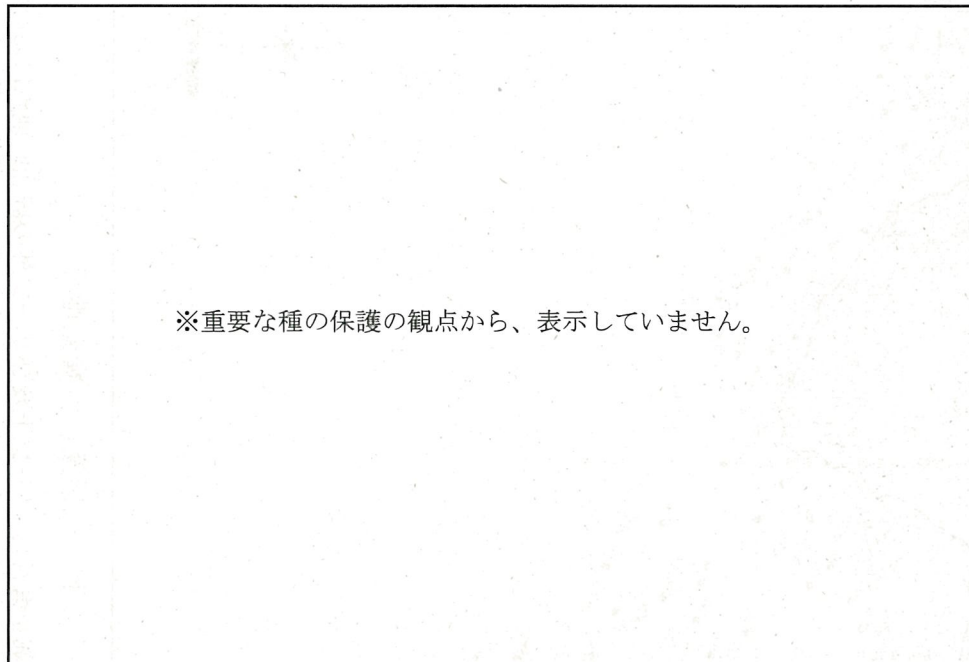


図-3.1.3 既往の調査（インベントリー調査）によるウミボッス確認地点

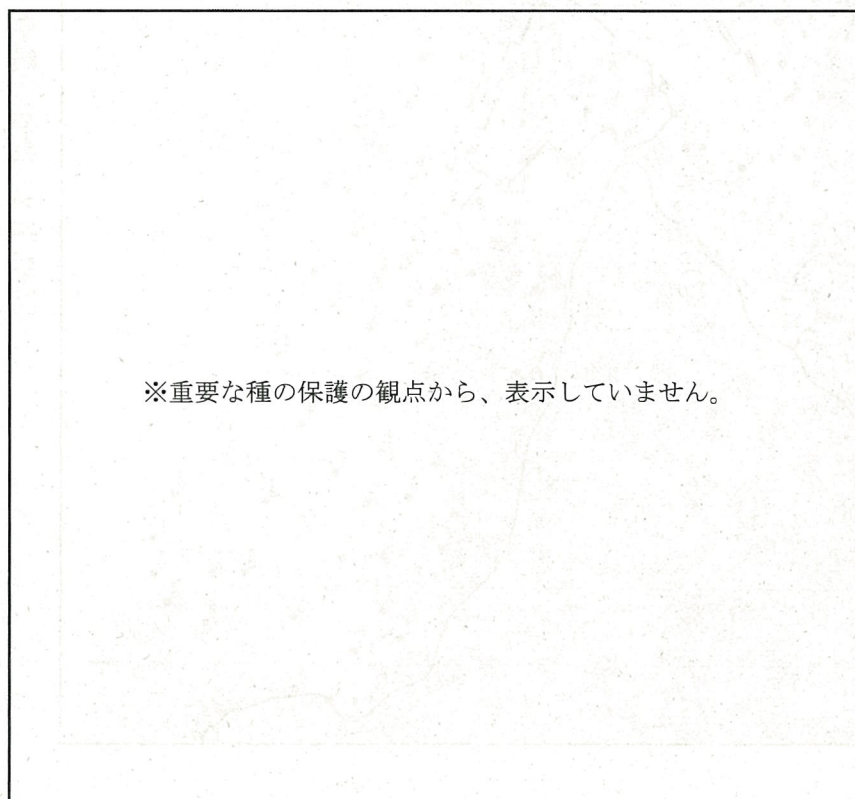


図-3.1.4 ウミボッスの移動元における採取地点

### 3.2 底生動物等の移動対象種

移動対象種は、自力移動能力の低い貝類や甲殻類のうち、環境省や沖縄県のレッドデータブック等に記載されている重要な種を対象とし、**既往の調査（主にインベントリー調査）**により代替施設本体及び辺野古地先水面作業ヤードの改変区域内における水深 20m 以浅の範囲において確認された重要種を選定した。

選定した移動対象種を表-3.2.1 及び表-3.2.2 に示す。代替施設本体の改変区域においては 83 種、辺野古地先水面作業ヤードの改変区域においては 56 種（代替施設本体においても確認されている種を除くと 36 種）の移動対象種が選定された。

なお、移動対象種は、表-3.2.1 及び表-3.2.2 に示した種のほかに、実際の採取作業において新規に確認された重要な種も含めるものとする。

表-3.2.1(1) 代替施設本体の改変区域における移動対象種

番号	目	科	種名	代替施設本体		選定基準 <sup>1),2)</sup>			
				大浦湾西部	辺野古地先	A	B	C	
1	新ヒザラガイ目	ケハダヒザラガイ科	ヒメケハダヒザラガイ	●	●	—	NT	—	
2	古腹足目	スカシガイ科	ヤジリスカシガイ	●		NT	NT	—	
3		ニシキウズガイ科	サラサダマ	●		—	NT	—	
4	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	オオアマガイ	●	●	—	DD	—	
5			クサイロカノコ	●	●	NT	NT	—	
6			キンランカノコ	●	●	NT	—	—	
7		ユキスズメガイ科	ヌノメミヤコドリ	●		NT	NT	—	
8	盤足目	オニノツノガイ科	カヤノミカニモリ	●	●	NT	NT	—	
9		カワグチツボ科	ゴマツボモドキ	●	●	VU	NT	—	
10		ソデボラ科	オハグロガイ		●	NT	NT	—	
11			フトスジムカシタモト	●		NT	—	—	
12		シロネズミガイ科	マルシロネズミ	●	●	—	NT	—	
13		タマガイ科	ロウイロトミガイ		●	VU	—	—	
14			ユキネズミ		●	—	DD	—	
15			ヒロクチリスガイ	●		NT	NT	—	
16			アラゴマフダマ		●	VU	NT	—	
17		フジツガイ科	ホラガイ	●	●	—	NT	—	
18		翼舌目	ハナゴウナ科	カシパンヤドリニナ	●	●	NT	—	—
19		新腹足目	アッキガイ科	コガンゼキ	●	●	—	NT	—
20	ムシロガイ科		リュウキュウムシロ		●	—	NT	—	
21			オキナワハナムシロ	●		—	DD	—	
22			イガムシロ	●	●	NT	NT	—	
23	クダマキガイ科		クダボラ	●		NT	NT	—	
24			コトツブ		●	NT	—	—	
25	タケノコガイ科		シチクガイ	●		NT	—	—	
26			カエンタケ	●		—	NT	—	
27	異旋目	イソチドリ科	ニライカナイゴウナ	●		NT	DD	—	
28	基眼目	オカミミガイ科	コベソコムミガイ	●		VU	—	—	
29	フネガイ目	フネガイ科	リュウキュウサルボウ	●	●	—	NT	—	
30		タマキガイ科	ソメワケグリ	●	●	—	NT	—	
31	イガイ目	イガイ科	サザナミマクラ		●	NT	NT	—	
32			イシワリマクラ	●		NT	VU	—	
33	ウグイスガイ目	ハボウキガイ科	ハボウキガイ		●	NT	VU	—	
34	ミノガイ目	ミノガイ科	ユキミノガイ	●	●	—	VU	—	
35	カキ目	ウミギク科	ウミギク	●		—	NT	—	
36		ベッコウガキ科	サンゴガキ		●	VU	CR	—	
37	マルスダレガイ目	ツキガイ科	チヂミウメノハナ		●	—	NT	—	
38			カブラツキガイ	●	●	—	VU	—	
39		ウロコガイ科	オオツヤウロコガイ	●		VU	VU	—	
40			ミナミウロコガイ		●	NT	NT	—	
41		チリハギガイ科	セワケガイ	●	●	VU	NT	—	
42			ユンタクシジミ	●	●	NT	—	—	
43			セワケハチミツガイ	●		NT	—	—	
44			オサガニヤドリガイ		●	NT	DD	—	
45			ブンブクヤドリガイ科	スジホシムシヤドリガイ	●	●	NT	—	—